



令和4年9月21日

報道機関 各位

国立市市長室広報・広聴係

## 「くにたち原爆・東京大空襲体験傳承者 育成プロジェクト第3期」修了式を開催

戦争体験者の高齢化に鑑み、体験を風化させず幅広く語り継ぐために、本年4月に開始した「くにたち原爆・東京大空襲体験傳承者育成プロジェクト第3期」が10月に修了します。国立市内在住で東京大空襲・戦災資料センターにて体験を語られている二瓶治代氏（8歳で被災）の体験を受け継いだ7名が、既に本プロジェクト第2期を修了して東京大空襲体験傳承者として活動している5名に加わり、今後幅広い傳承活動を展開する予定です。

このことを市内外問わず広く周知したく、ぜひ、貴媒体での告知および取材・掲載方、お願いいたします。

### 記

1. 日時 10月1日(土)午後2時～3時30分
2. 場所 国立市役所3階 第1・2会議室(国立市富士見台2-47-1)
3. 内容
  - 傳承者委嘱状の授与
  - 傳承講話の披露(代表者1名)
  - 講師講評
  - 受講生による挨拶など(式次第別添)

以上

問い合わせ

国立市政策経営部

市長室平和・人権・ダイバーシティ推進係

TEL: 042-576-2111 (内線) 229・256

# 「くにたち原爆・東京大空襲体験伝承者育成プロジェクト第3期」

## 修了式

令和4年10月1日(土)午後2時～3時30分

於：国立市役所3階 第1・第2会議室

## 次 第

- 開会の辞・プロジェクト概要説明
  
- 市長挨拶
  
- 体験者紹介・講評  
二瓶 治代 氏（東京大空襲・戦災資料センター勤務）
  
- 委嘱状授与
  
- 伝承講話披露（伝承者代表）  
竹野 恵 氏
  
- 伝承者7名より、プロジェクトを終えてのひと言
  
- アドバイザー紹介・講評  
根本 雅也 氏（松山大学人文学部 准教授）  
檜原 泰一 氏（広島被爆体験伝承者）
  
- 閉会の辞

以 上